

奥湊川営農組合設立

2月18日(月)、奥湊川地区を拠点とした「奥湊川営農組合」の設立総会が行われました。

総会には、同地区の耕作者や町農業振興課と幡多農業振興センターの代表者が出席し、設立を祝いました。

同地区は、基盤整備した農地を守るという思いで、国の交付金などを活用し、農道整備や草刈などを実施していますが、10年・20年先に農地管理の課題が少しでも減るよう同組合の設立に至りました。

森下昭雄組合長は、「先輩たちが基盤整備をした農地を、次の世代へ繋いでいくための土台にした。地域を活性化できるように、これから頑張っていきたい」と話しました。

今年には組合での栽培はありませんが、耕作用でできなくなった農地の受け皿となる組織をめざして活動していきたいきます。



奥湊川営農組合と地区内耕作者の皆さん

カツオ一本釣り漁船の水揚表彰

第123佐賀明神丸が、平成30年の漁期において初めて、近海カツオ一本釣り漁業で水揚額日本一を達成しました。森下靖船頭は、「新船建造で休むこともあったので、まさか1位が取れるとは思わなかった。ラッキーが続いたという印象。来年は、気負わず、気楽にポイントを盛漁期にもっていく」と話しました。同船は、新造の「第88佐賀明神丸」として3月12日(火)に出港しました。

小型船の部(19トン以下)では、第28福吉丸が6年連続で1位を獲得しました。



第88佐賀明神丸の出港



森下船頭表彰

同志社大学体育会「ゴルフ部が春合宿

2月27日(水)、同志社大学体育会ゴルフ部員20名が、春合宿のため土佐ユートピアカントリークラブを訪れ、歓迎式典が行われました。

式典では、同クラブの山川博之支配人より「グリーンも整備し、しっかり練習できる環境を整えた。頑張っていたください」と激励がありました。その後、町より文旦が贈呈されました。

同大学が黒潮町で合宿を行うのは、昨年続き2回目、生源寺(しょうげんじ)龍憲(たかのり)主将は、「京都に比べ、暖かい環境で練習しやすい。施設も充実しているし、黒潮町の人は温かい人が多い」と話しました。

合宿は3月4日(月)まで行われ、水巻義典プロ・小田美岐プロ・長



練習を行う学生

田敬市監督の指導のもと、部員たちは朝早くから夕方まで練習に励みました。

伊与喜JVBC 高知県小学生バレーボール新人大会で優勝

2月9日(土)・10日(日)に第37回高知県小学生バレーボール新人大会が県立青少年センター体育館で開催され、町からは大方JVBCと伊与喜JVBCが参加しました。女子の部では県内の17チームがしのぎを削り、大方JVBCは惜しくも予選敗退となりましたが、伊与喜JVBCが全ての試合でストレート勝ちを収める強さを見せて、見事優勝を飾りました。

伊与喜JVBCの児童らは「一致団結して頑張った。次の大会も優勝したい」と喜びを話しました。

◆試合結果(女子の部)

- 優勝 伊与喜JVBC
- 準優勝 鴨田スポーツ少年団
- 第3位 十津シニアバレーボールクラブ
- 第3位 嶺北シニアバレーボールクラブ



優勝した伊与喜JVBC